

# 伊達市議会を対象に「流域治水に関する事業説明会」を実施

## 開催目的・概要

- 流域治水の取組へのさらなる理解・親しみを持っていただくため、市民の代表である市議会議員を対象に、国・県による事業説明会を実施。郡山市・本宮市・桑折町に続き、伊達市で4自治体目。
- 事業説明（座学）では、「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」と題し、河道掘削や上流遊水地群整備の状況とともに阿武隈川流域の流域治水の取り組みについて説明。現地視察では、上流遊水地群整備地を視察し、3町村とも交流。

## 日時・対象

- 日時：令和6年7月16日（火）13：40～14：20（事業説明）、14：25～15：15（現地視察）
- 場所：鏡石町健康福祉センター「ほがらん」1F 多目的室まきばホール（事業説明会）、上流遊水地群整備地（鏡石・矢吹・玉川）
- 参加人数：伊達市議会議員20名、伊達市職員2名
- 報道機関：福島民友新聞社、福島民報社

## 実施状況

- 参加された議員の方のコメント
  - ・広大な遊水地を整備していただけること、3町村の方々に貴重な土地・ふるさとを提供いただけることに感謝。
  - ・令和元年東日本台風後に新潟県の刈谷田川遊水地へ視察に行き、その広さに驚いたが、今回の遊水地群はさらに大きな規模で150軒ほどの移転者もいるということはダムを整備するぐらい大変な事業だと認識している。
  - ・今後も上下流で交流していきたい。
  - ・伊達市内での水位低減効果はどれぐらいか。

▶座学実施状況



▶第三遊水地での説明



▶鏡石町長のご挨拶



▶議長のご挨拶



▶第二遊水地での説明

